

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書  
(自 令和2年4月1日 至 令和年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 瑞岐会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☒ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 岐阜県瑞浪市稲津町萩原1番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成8年12月4日
- (4) 設立登記年月日 平成8年12月18日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	瀬尾 裕志	
専務理事	中島 均	
常務理事	久野 正博	
理 事	加藤 風志	
同	江口 研	
同	勝股 真人	土岐医師会会長
同	田伏 英晶	
同	古積 晃	
同	榊原 聰	介護老人保健施設ひざし管理者兼瑞岐会診療所管理者
監 事	熊谷 恒朗	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	瑞岐会診療所	岐阜県瑞浪市稲津町萩原 1 番地	無床
介護老人 保健施設	ひざし	岐阜県瑞浪市稲津町萩原 1 番地	入所定員 170 名 通所定員 30 名

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
瑞岐会老人訪問看護ステーション	岐阜県瑞浪市稲津町萩原 1 番地	
瑞岐会ひざし居宅介護支援事業所	岐阜県瑞浪市稲津町萩原 1 番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2 年 6 月 20 日	令和元年度事業報告及び収支決算の決定
〃	瑞岐会理事輪番制について
令和 3 年 3 月 27 日	令和 3 年度事業計画及び収支予算の決定
〃	役員選任について

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
なし

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

様式 2 6 - 3

法人名 医療法人瑞岐会

※医療法人整理番号

所在地 瑞浪市稲津町萩原 1

財 産 目 録  
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1, 233, 812 千円
2. 負 債 額	602, 625 千円
3. 純 資 産 額	631, 187 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	366, 049
B 固 定 資 産	867, 763
C 繰 延 資 産	0
C 資 産 合 計 (A + B)	1, 233, 812
D 負 債 合 計	602, 625
E 純 資 産 (C - D)	631, 187

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-3 (旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人瑞岐会

所在地 瑞浪市稲津町萩原 1

※医療法人整理番号

貸借対照表  
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	366,049	I 流 動 負 債	39,357
現金及び預金	213,222	短期借入金	
事業未収金	149,578	未払金	26,946
有価証券		未払費用	
たな卸資産	1,941	未払法人税等	7,544
前渡金		未払消費税等	
前払費用	2,198	前受金	
繰延税金資産		預り金	4,867
その他の流動資産	△ 890	前受収益	
II 固 定 資 産	867,763	その他流動負債	
1 有 形 固 定 資 産	867,088	II 固 定 負 債	124,215
建物	723,315	医療機関債	
構築物	5,165	長期借入金	124,215
医療用器械備品		繰延税金負債	
その他の器械備品	6,898		
車両及び船舶	0	III 引 当 金	439,053
土地		国庫補助金引当金	439,053
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	131,710		
2 無 形 固 定 資 産	535	負債合計	602,625
借地権		純資産の部	
ソフトウェア		科 目	金 額
その他の無形固定資産	535	I 資 本 金	44,000
3 その他の資産	140	II 資 本 剰 余 金	
有価証券	10	III 利 益 剰 余 金	587,187
長期貸付金		繰越利益剰余金	587,187
役員等長期貸付金		IV 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	130	純資産合計	631,187
III 繰 延 資 産		負債・純資産合計	1,233,812
繰延資産			
資産合計	1,233,812		

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人瑞岐会

※医療法人整理番号

所在地 瑞浪市稲津町萩原 1

損 益 計 算 書  
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		917,168
2 事業費用		
(1)事業費	857,402	
(2)本部費		857,402
本来業務事業利益		59,766
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		59,766
II 事業外収益		
受取利息	100	
その他の事業外収益	15,187	15,287
III 事業外費用		
支払利息	1,547	
その他の事業外費用	3,737	5,284
経常利益		69,769
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	897	897
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	5,814	5,814
税引前当期純利益		64,852
法人税・住民税及び事業税	16,769	
法人税等調整額		16,769
当期純利益		48,083

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 監事監査報告書

医療法人 瑞岐会

理事長 瀬尾 裕志 殿

私（注1）は、医療法人瑞岐会の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和3年5月14日

医療法人 瑞岐会

監事 熊谷恒朗

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。